

単元名 読書に親しむ ー考える人になろう

配当時間 1時間

単元の目標

- (2) 題材について理解し、登場人物の生き方や考え方を捉え、自分のものの見方や考え方を広げることができる。
 (3) 読書を通して様々な人の生き方や考え方に触れ、自分のものの見方や考え方を広げようとする

標準的な展開例

10210221_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 「君たちはどう生きるか」「たのしい制約」の文章を読み、筆者のものの見方や考え方を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本時の学習課題をつかむ。 ★ 筆者のものの見方や考え方を捉えよう。 ○ 「君たちはどう生きるか」「たのしい制約」の文章を読み、筆者のものの見方や考え方が表れている部分に線を引く。 <p>○ 文章を読んで考えたことを発表し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疑問や悩みを解決するためのヒントや、新しい発想、考え方が表れている部分に線を引きその部分を根拠にグループで発表し合うとよい。 【評】 筆者のものの見方や考え方を読み取る活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 ・ スピーチの仕方、話の聞き方の学習が定着しているかどうかを確かめたい。 ・ 読書案内と、学校図書館の蔵書をリンクさせるなどして、読書が知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを実感させたい。 ・ 「続きはこちら」(p. 191)を読み、学校図書館や地域の図書館に行って続きを読んだり、同じ筆者が書いた別の作品や「君たちはどう生きるか」の漫画を読んだりするなど、実際に本を手取るように促すとよい。 【評】 読み取った内容を発表し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】

読書の楽しみの一つは、自分とは違った人の生き方や考え方に触れて、自分のものの見方や考え方を広げることにある。中学1年生であるこの時期に、ノンフィクションや伝記を読んで、自らの生き方や将来を考えていく経験をさせることは意義深い。また、取り上げられた人物だけでなく、書き手のものの見方や感じ方にも気付かせたい。